

「博報賞」

「博報賞」は、児童教育現場の活性化と支援を目的として、
財団創立とともにつくられました。

「ことばの力を育むことで、子どもたちの成長に寄与したい」そんな想いを核として、
日々教育現場で尽力されている学校・団体・教育実践者の
「波及効果が期待できる草の根的な活動と貢献」を顕彰しています。
また、その成果の共有、地道な活動の継続と拡大の支援も行っています。



賞の内容

各受賞者に、正賞(賞状)および副賞(副賞金)を贈呈します。
また、博報賞受賞者の中で特に優れた活動には、文部科学大臣賞が授与されます。

副賞金 博報賞:100万円 功労賞:50万円 奨励賞:30万円

年間スケジュール

4~6月下旬 応募受付
7~8月 審査会
10月 受賞者発表
11月 贈呈式

審査委員

50音順(審査委員長除く)/敬称略

滝川 国芳
安部 朋世
伊藤 亜希子
岩瀧 大樹
郡司 明子

審査委員長/京都女子大学 教授
千葉大学 教授
福岡大学 教授
立教大学 教授
群馬大学 教授

東風 安生
齋藤 博伸
佐久間 亜紀
山元 隆春
渡部 匡隆

北陸大学 学長
文部科学省 教科調査官
慶應義塾大学 教授
広島大学大学院 教授
横浜国立大学大学院 教授

主催: 公益財団法人 博報堂教育財団

後援: 文部科学省